シリーズ　高教組70年　第８回

＜もんだい＞

☆に入る文字をうまく組み合わせると、下の文章の○○○○○○○に入ることばができます。それは何でしょう？

今月のヒント文字：くりすます

1 ☆	2	3	4		5	6
2				7		
		8				
☆		9				10 ☆
	14 ☆		11	☆	12	
13		15			16	
		17		☆		☆

応募方法　はがき・ＦＡＸで

1　答　　2　所属分会　　3　名前

4　高教組への一言等、自由に一言

（クイズ以外の内容もOK。次号高教組情報に、無記名でご紹介します）

以上を記入の上、12月14日(金)までに応募して下さい。正解者の中から抽選で**10人に1,000円分の図書カードを進呈します。**

宛先　〒020-0883 盛岡市志家町11－13

高教組　情宣部　クイズ係

ＦＡＸ　019－653－2285

E-mail:tama@jtu-iwako.jp

クイズ前回（10月29日出題）の解答

こどもたち

応募者　24人　　正解者　24人

＜応募者・図書カード当選者＞

- 金山朋比皇(久慈)　・四役修司(久慈)
- 渡部章朗(一関第二)　・三森　健(岩泉)
- 林　弘幸(水沢農業)　・伊藤仁志(一関第一)
- 日下　強(盛岡商業)　・佐々木淳一(水沢)
- 小野寺俊彦(大東)　・吉田大地(盛岡工業)

以上

2000年６月、県教委が設置した「県立高校入学者選抜方策検討委員会」の最終報告を受け、県教委は「入試日程を早める」「学力検査、面接試験を２日間で実施」「面接の点数化」「英語応答試験」などの方針を出した。

高教組は、岩教組とともに要請書を提出、「両教組入試改革検討委員会」を設置。12月には「○○○○○○高校入試改革」県民集会を開催した。その後高教組は、教務・英語応答・コンピューターの各入試実務担当組合員アンケート調査を行い、多くの問題点を具体的に指摘、改善を要求した。

結果、2005年入試要項を一部改善させ、2007年７月定例教育委員会は「英語応答試験」の廃止、受検日程の短縮、面接点引き下げ、再募集要項変更等、高教組が要求してきた改善内容を決定した。

（岩手高教組60周年記念誌より）

＜よこのカギ＞

1　秋から冬へ。冷たい風。
2　これを持って写生に出掛けよう。
5　ストーブは、なかなか温かい。
8　石灰石と粘土。土木建築材料。
9　ドイツ語で肺臓・肺結核。
11　コケに似ているが、菌類の仲間で藻類と共生している特徴を持つもの。
13　税金は戻って来るかな？
16　年末に払うものと言えば？
17　ちゃんと歌えます？

＜たてのカギ＞

1　衣裳やメイクを施してマンガ・アニメなどのキャラクターに扮する。
2　めまいがしそう。足下注意。
3　前端部にくさび形除雪板を搭載した線路の雪を吹き飛ばす○○○○車。
4　イギリスのクリスマスの食卓では主流。
5　敷物。あるいは艶の無い状態。
6　タラ鍋に入れる白子の、岩手や宮城での古い呼び名。「○○ワタ」
7　学問と芸術。
10　忘年会や新年会では気をつけましょう。
12　鍵を掛けましたか。
13　ゆっくりお風呂に入ってほぐしましょう。
14　あたま。肝心なもの。あるいは猿楽。
15　急いでいても気をつけよう。